

# 今週の相場はどうなる？

## 今週の相場はどうなる？

作成者：山根亜希子

○8月20日～

米中貿易摩擦の懸念が少し後退したこともあって、NYダウは大きく戻しています。ただし、トルコリラの下落は為替相場だけでなく金融機関への打撃なども含め長引く可能性もあります。

株価は大型株を中心に堅調な動きですが中小型株は今年に入ってから下落しているものが多く、新興国だけでなく小型株の下げもマーケット心理に影響しそうです。

<ドル/円>

ドル/円は110円前半に大きなサポートがあり、ここを割り込むと108円台を目指す動きがでるかもしれません。

110円の下は109.3円あたりにサポートがあるので、取引の目安にしたいです。上値は111.2円あたりの抵抗を超えれば下値不安は和らぎそうです。

<気になるクロス円>

クロス円も8月に入ってから下げが続いていましたがお盆あたりを底に少し反発してきそうです。

これは、他の外貨がドルに対して上昇に転じてきたためで、クロス円はドル/円が軟調な場合は上昇の勢いは弱くなるかもしれません。

\*クロス円とは円との通貨ペアの総称：〇〇/円というような通貨ペアのことです。

<ファンダメンタル？>

今週は、日本では全国消費者物価指数などがあります。米国では中古住宅販売件数、FOMC議事録、新築住宅販売件数、耐久財受注、パウエルFRB議長発言などが発表されます。欧州ではドイツとユーロ圏で製造業・サービス業PMI、ユーロ圏でECB理事会議事要旨、ドイツで4-6月期GDP（改定値）などがあります。ほかには、ニュージーランドとカナダで小売売上高の発表などがあります。